

愛知民報

2020年
2月9日
第2479号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

東栄医療
センター

人工透析継続を

衆議院 もとむら伸子議員 総務委

5財源示し支援求める

北設楽郡東栄町にある東栄医療センターは、愛知県と静岡県との県境にあります。昨年4月に病院から診療所に格下げされ、地域住民と患者の間に不安が広がっています。日本共産党の、もとむら伸子衆議院議員（比例東海）は1月28日の衆議院総務委員会で、東栄医療センターの病床存続や人工透析継続のために国の支援を求めました。透析患者らの切実な声と5つの具体的財源をあげた、もとむら議員の質問は、総務大臣や厚生労働副大臣らから前向きな答弁を引き出しました。



質問する、もとむら伸子議員＝衆議院総務委、1月28日

総務相「財政措置拡充する」

東栄医療センター
旧東栄町国民健康保険東栄病院。2019年4月に東栄医療センターに改称し有床診療所化。町は人工透析継続から廃止に方向転換。今年3月末に人工透析機能を廃止し、その後無床診療所化する方針を示している。

東栄医療センターは、へき地の医療を守るベッド19床の診療所。人工透析のために通う患者は、愛知県東栄町、設楽町、豊根村から、静岡県浜松市天竜区までいます。

もとむら議員は、人工透析は1日おきに通い1回4～5時間かかる。もし東栄でできなくなれば往復2時間以上かけて遠くの病院へ通うことになるかと訴え、「県境、そして

て、へき地の医療を守るために国の強力な支援を求めました。高市早苗総務大臣は「特に公立病院や公立診療所は民間医療が困難なへき地医療を提供する重要な役割を担っている。拡充される「不採算地区の病院100床未滿について特別交付税」を確保していきま

① 不採算地区病院特別交付税

もとむら議員は質問「税」について、もとむらで国の5つの財源をあらわに議員は「有床診療所を拡充していきま

ね」と質問。高市大臣は「診療所の特別交付税措置も併せて拡充する」と回答

② 医師確保の特別交付税

続いて、もとむら議員は、「医師確保の特別交付税」適用について「医師確保の経費は「地方団体のご要望を踏まえ

「すごい」と町民から反響

日本共産党 浅尾もとこ東栄町議

もとむら議員の質問の翌日、町民から「建前でなく町民のために本当に調べている。感動した」「5つの財源を一つひとつ

確認して認めさせた。すごい」など多くの反響がありました。

4日、私は医療センター事務長に会い、町が国保直営診療施設助成の申請をしたことを確認しました。



さらに町総務課職員は、町が不採算地区病院特別交付税と医師確保

手渡すと、彼は「こういう資料の提供はありがたい」と言っていました。国と町の日本共産党議員の連携プレーで、人工透析と病床を守る。愛知県が計画を出せばこの財源を使えますね」と質すと、橋本

副大臣は「県を通じて申請をいただければきちんと対応する」と述べました。

⑤ 地域医療介護総合確保基金

5つ目、もとむら議員は、「地域医療介護総合確保基金」のなかで、来年度予算が27億円増額される部分に触れ、「これを東栄医療センターの医療従事者確保のために使えるのであれば随分助かる。愛知県が計画を出せばこの財源を使えますね」と質すと、橋本

副大臣は「県を通じて申請をいただければきちんと対応する」と述べました。

副大臣は「県を通じて申請をいただければきちんと対応する」と述べました。

副大臣は「県を通じて申請をいただければきちんと対応する」と述べました。